

秋田県立大学 図書館だより



No.25 2013.1

》》》》》》》》》 目次 《《《《《《《《《

推薦図書コーナーの新設について

システム科学技術学部図書館運営委員長 佐藤俊之	1～2
推薦図書コーナーの紹介	3
新グループ学修室の紹介 / 機器の紹介	4～5
春季休業期間中の図書貸出について / 1～3月開館カレンダー	6



推薦図書コーナーの新設について

システム科学技術学部図書館運営委員長 佐藤俊之

(システム科学技術学部機械知能システム学科准教授)

最近、図書館を訪れた方はすでにお気づきかと思いますが、この秋から図書館内に『推薦図書コーナー』が新設されました。たとえば本荘キャンパス図書館では、カフェテリア側の入り口から入ってすぐの場所に設置されています。ここで紹介される図書は、主に教員から学生・大学院生に勧めるものであり、講義の予習・復習用、研究や論文執筆用のものから教養を深めるためのものまで多岐に渡ります。また、すでに図書館に収蔵されている図書ばかりではなく、このコーナーで紹介するために新規に購入される図書もあります。およそ二ヶ月に一度のペースで、各学科の教員の方々から図書を紹介頂き、

推薦図書を更新する予定でおります。場合によっては専門書以外の本も含まれていますので、学生・大学院生のみならず、教職員の方々にもどのような図書が紹介されているかをぜひご覧頂ければと思います。

推薦図書コーナーへの最初の推薦者は、各学科の図書館運営委員が受け持つことになりました。そのため、講義関連の図書にしようか、それとも研究関連の図書にしようか、自分で推薦する図書を思いあぐねていました。ちょうどその頃、研究室の学生が書き上げたレポートをチェックしていたところ、結論の箇所の記述に目が留まりました。そこでは現在うまく解決できてい

ない問題点に関し、その理由や原因などを説明していたのですが、以下のような文章で書かれていました：『(うまくいかないのは)～によるものと思われる。』

そこでこの学生に、実際に『～によるもの』の部分に書いてあることが、うまくいかない理由である可能性が高いのかどうかを確認しました。返答は「良くわかりません、何となく関係があるのではと思いました。」とのことでした。確からしい理由が見つかったからではなく、曖昧であったことから、『と思われる。』とぼやかしたというのが実情のようです。学生からのこの返答を聞いて、「どこかで聞いたような…」と思い出し、私が推薦図書に選んだのが『理科系の作文技術(木下是雄著、中公新書)』です。この図書館だよりが発行される頃には、すでに推薦図書コーナーの本が入れ替わってしまっているので置いていないと思いますが、本荘キャンパスの図書館に収蔵されているとのことですので、興味のある方はご一読ください。

『理科系の作文技術』は、1981年に初版が発行され、現在もまだ版を重ね続けているロングセラーです。タイトルだけを見ると、何やら人を感動させる“いい文章”の作り方を指南している本のような印象を受けますが、実際には全く異なり、レポートや論文、技術報告書など仕事で必要となる種類の文書を作成するにあたってのポイントや注意点などを具体的に説明しています。文書の明快さ・簡潔さを追求する姿勢を貫いている点がこの本の特徴と言えます。ちょうどこの本の98ページ以降に、上記の学生が書いたレポートに関する記述があります。その内容とは、

- 著者が手許の専門誌を見たところ、この種のぼかし表現で多いのが「ト思ワレル」「ト考エラレル」の二つ。
- ここでの「レル」「ラレル」は当否の判断を読み手に委ねて、逃げの余地を残した責任回避的な表現。

といったものです。こうした曖昧な表現を使わ

ず、はっきりと言い切る(「思う」「考える」)べきだというのが著者の主張です。日常的に曖昧にぼかした表現を使いがちな私たちにとっては耳の痛い話ではありますが、曖昧さを排除すべき文書ではこうしたぼかし表現は無用の長物なのでしょう。先の学生のレポートでの曖昧な表現は、まさにこの本で指摘されている通りの理由で用いられたものです。今の学生が生まれる前に出版された本ではありますが、人間のすることはあまり変わっていないのか、本に書かれてある内容の多くが現在でも通用する点は興味深いものがあります。一応、学生は実習や実験を通じてレポートの書き方を学んでいることにはなっていますが、実際には、これまでにそういった文書の書き方を系統的に学んだことのある学生は少数でしょう。何らかの参考になればと思い、この本を推薦することにしました。

推薦図書コーナーの良いところは、こうした専門書以外の本であっても気軽に推薦できる点にあると感じています。誰でも読めるような図書であれば、学科を問わず多くの学生に興味を持ってもらえる可能性が高まります。もちろん、講義や研究に関連する専門的な図書の推薦も大歓迎ですが、特にそれらに拘らなくても構いません。今後、推薦者となる教員の方々には柔軟にお考え頂き、様々なジャンルから図書を選定して頂きたいです。本の森とも呼べる図書館の中を逍遥し、自分の目で興味深い一冊を探し当てるということも楽しいですが、膨大な蔵書量に圧倒され、どうしたら良い図書を探し当てられるかがわからなくなる学生も少なからずいると思います。推薦図書コーナーが、学生が図書を選ぶ際の一種のルートガイド的な役割を果たしてくれることを期待しています。

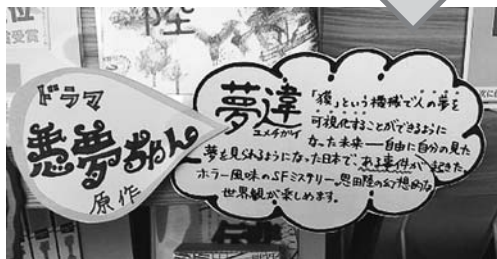




推薦図書コーナーの紹介



秋田キャンパス



秋田キャンパスは学生からのリクエストを展示しています

大湯キャンパス



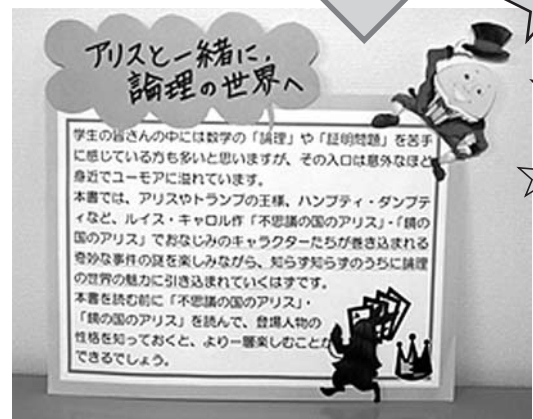
こちらの推薦者は…
電子情報システム学科
能登谷淳一先生 です

書名：パズルランドのアリス
著者：レイモンド・M・スマリヤン
(上) 不思議の国編
(下) 鏡の国編
請求記号 798/Sm8/1-2

先生や先輩・友人のおススメ本を
読んでみませんか？読みたい本が
きっと見つかります！
♪ぜひ一度、図書館に
足を運んでみてください♪



本荘キャンパス



本荘キャンパスは各学科教員の推薦を展示しています

新！グループ学修室の紹介

図書館内のグループ学修室が新しくなりました！
 大型テレビ（60型）でのDVD視聴、プロジェクターを使ってのプレゼン練習、
 最新型のホワイトボード（電子黒板）でグループミーティングなどができます。



プレゼン練習



DVD視聴



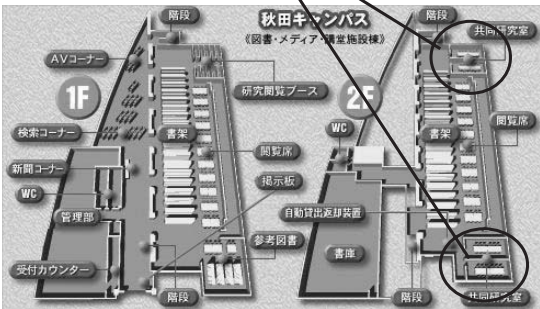
学生自主研究やゼミでのグループ発表など、数人で話し合いながら学習したい場合に、ぜひ活用してください！



グループ学修室を利用する場合は、図書館カウンターに利用申請書を提出してください。

グループ学修室配置図

秋田キャンパス
 2階出入口2部屋、奥に1部屋



本荘キャンパス
 3階北側出入口に4部屋



みなさんのご利用をお待ちしています

機器の紹介



大型テレビ (60型)



図書館の DVD を大型 TV の大画面で視聴できます！ヘッドフォンも複数で利用できます。授業のない時間、気分転換に DVD 鑑賞してみては？

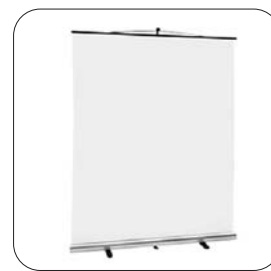


ワイヤレスヘッドフォン

プロジェクター



卒論や学会の発表練習に最適！学内 LAN に繋いでインターネットも使えます。スクリーンは高さも自由自在で卓上でも使用できます。



モバイルスクリーン

ホワイトボード (電子黒板)



ホワイトボードに描画した内容をそのままプリントアウト (モノクロ) できます！また、USB メモリに電子ファイルとして保存することもできます。会議やちょっとしたミーティングには便利です！

USB メモリをボードの前面部に差し込むだけで簡単に保存できます。



- * プロジェクター、ヘッドフォンは図書館カウンターで貸し出します。
- * 室内の機器を利用する場合は、取り扱いに注意してください。
- * 機器利用後は電源を切り、元の状態に戻してください。

お知らせ

図書館だよりは、本号（No.25）をもちまして終刊となります。2000年11月の創刊以来、長い間ご愛読いただきありがとうございました。今後は大学広報誌に図書館情報を掲載いたしますので、引き続きご愛読くださいますようお願いいたします。

- **春季休業期間中の図書貸出について（学部生・院生）** *教職員は通常期と同じです。

<貸出期間>

★通常の2週間から大幅に借りられる期間が長くなります！

長期貸出期間：1月25日（金）～4月2日（火）

上記の期間に借りた図書は返却期限日が4月16日（火）となります。



<貸出冊数>

★学部生は5冊から10冊、院生は10冊から15冊と借りられる冊数上限が増えます！

冊数増加期間：1月25日（金）～4月9日（火）

- **1～3月開館カレンダー**（キャンパスにより開館時間は異なりますのでご注意ください。）

2013年1月							2013年2月							2013年3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5						1	2						1	2
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28			24	25	26	27	28	29	30
														31						

		<開館時間>		有人開館	無人開館
秋田キャンパス	<input type="checkbox"/> 平日	1月7日～2月6日 1月4日、2月7日～		8：30～19：00 8：30～17：00	19：00～22：00 17：00～22：00
	<input checked="" type="checkbox"/> 土日祝日	1月12日～2月3日 1月5～6日、2月9日～		/	
本荘キャンパス	<input type="checkbox"/> 平日	1月7日～1月18日 1月21日～2月6日 1月4日、2月7日～		8：30～18：00 8：30～20：00 8：30～17：00	18：00～23：00 20：00～24：00 17：00～23：00
	<input checked="" type="checkbox"/> 土日祝日	1月12日～2月3日 1月5～6日、2月9日～		/	
大潟キャンパス	<input type="checkbox"/> 平日	1月4日～		9：00～17：00	17：00～22：00
	<input checked="" type="checkbox"/> 土日祝日	1月12日～2月3日 1月5～6日、2月9日～		/	

*12月29日（土）～1月3日（木）、完全休館日となります。

*2月28日（木）は、資料整理日のため8：30～17：00まで休館となります。

秋田県立大学 図書館だより No.25 2013年1月発行

秋田県立大学 図書・情報センター <http://www.akita-pu.ac.jp/library/index.htm>

- 秋田キャンパス ☎010-0195 秋田市下新城中野字街道端西241-438
TEL:018-872-1561 FAX:018-872-1674 E-mail:a_library@akita-pu.ac.jp
- 本荘キャンパス ☎015-0055 由利本荘市土谷字海老ノ口84-4
TEL:0184-27-2049 FAX:0184-27-2185 E-mail:h_library@akita-pu.ac.jp
- 大潟キャンパス ☎010-0444 秋田県南秋田郡大潟村字南2-2
TEL:0185-45-2028 FAX:0185-45-2021 E-mail:toshokan@akita-pu.ac.jp
- 木材高度加工研究所図書室 ☎016-0876 能代市海詠坂11-1
TEL:0185-52-6900 FAX:0185-52-6924 E-mail:m_library@iwat.ac.jp

※ご意見・ご要望等をお寄せください。